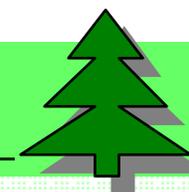


# IV 環境のあらまし

# 環境影響評価の概要



環境影響評価とは・・・？



- 事業計画が環境にどのような影響を及ぼすかについて調査・予測・評価を行います
- その方法や結果を公表して、ご意見をお聴きします
- それらを踏まえて環境に配慮した事業計画を作成します

# 環境影響評価の手続き

## 環境影響評価の主な流れ

環境影響評価方法書

平成18年8月公表

市民の皆さま  
などの意見

- ・ 現地調査
- ・ 環境影響の予測・評価

環境影響評価準備書

環境のあらまし

現段階における予測結果  
などを取りまとめました

市民の皆さま  
などの意見

環境影響評価書

# 環境影響評価の項目

環境要素の区分	工事の実施	存在及び供用 (道路・換気所)
大気質	●	●
騒音	●	●
振動	●	●
低周波音		●
地下水の水質	●	●
地下水の水位	●	●
地盤沈下	●	●
日照阻害		●
電波障害		●
動物	●	●
植物	●	●
生態系	●	●
景観		●
人と自然との触れ合いの活動の場	●	●
文化財	●	●
廃棄物	●	
地域社会	●	●
安全	●	

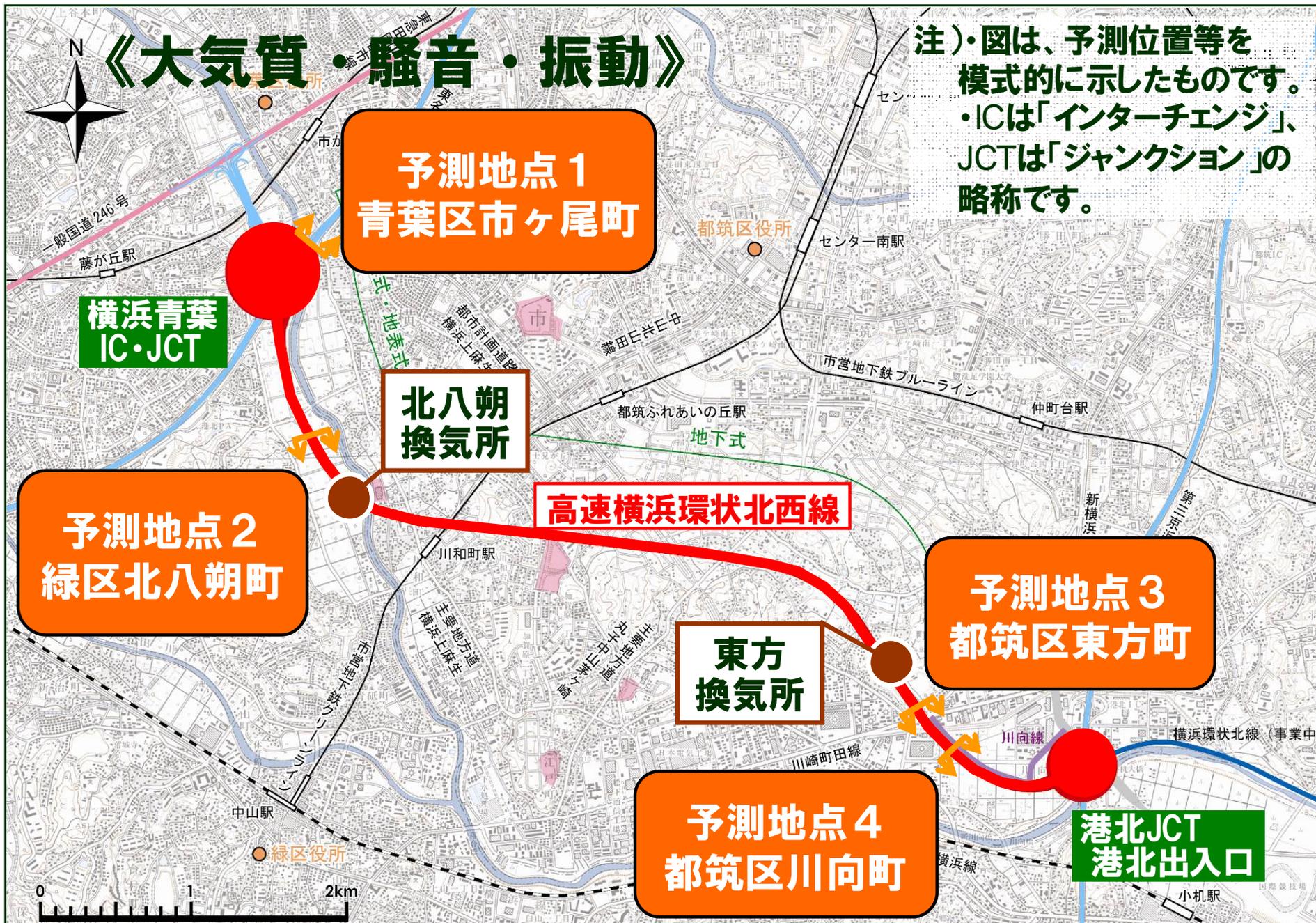
本日ご説明する項目

# 環境影響評価の予測条件

## 本説明における予測の主な条件

- 予測年次  
平成32年
- 北西線の交通量  
46,900 (台/日)
- 設計速度  
60 (km/h)

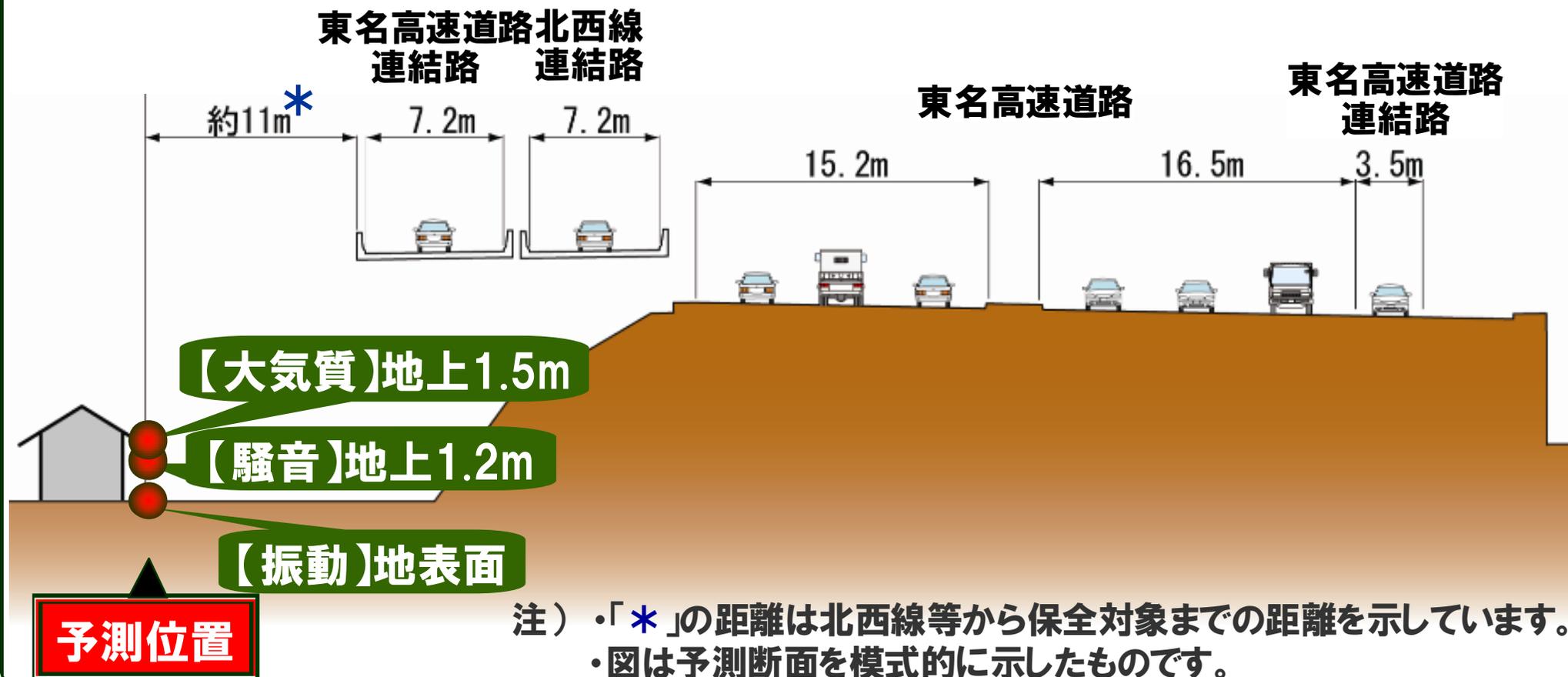
# 環境影響評価の予測地点



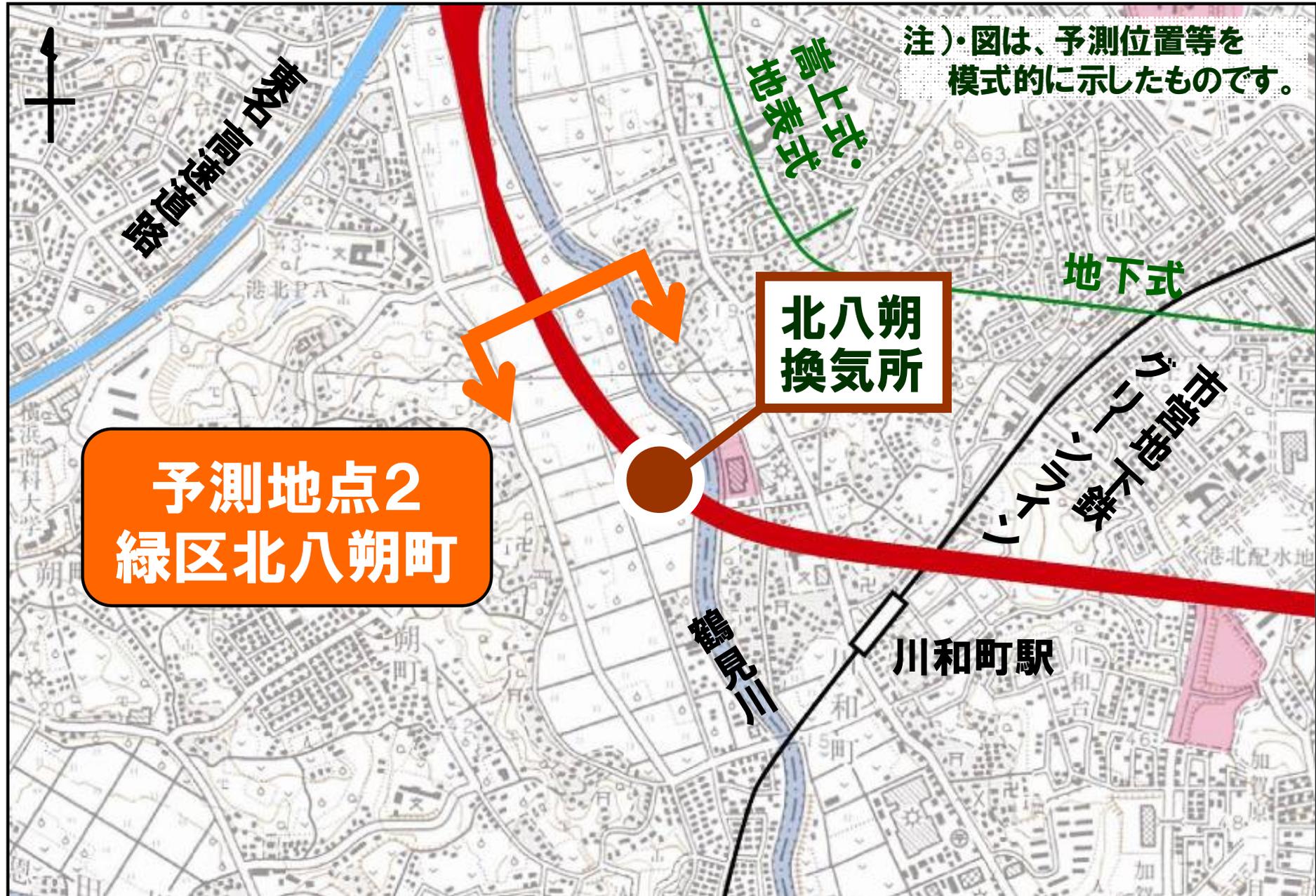


# 環境影響評価の予測断面1

## 予測地点1 青葉区市ヶ尾町

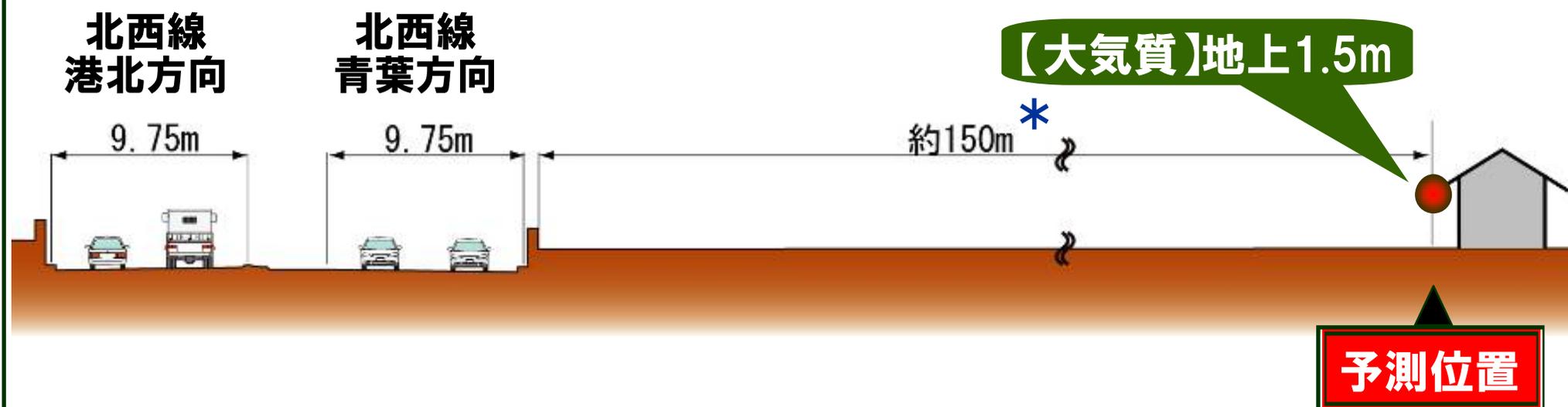


# 環境影響評価の予測地点2



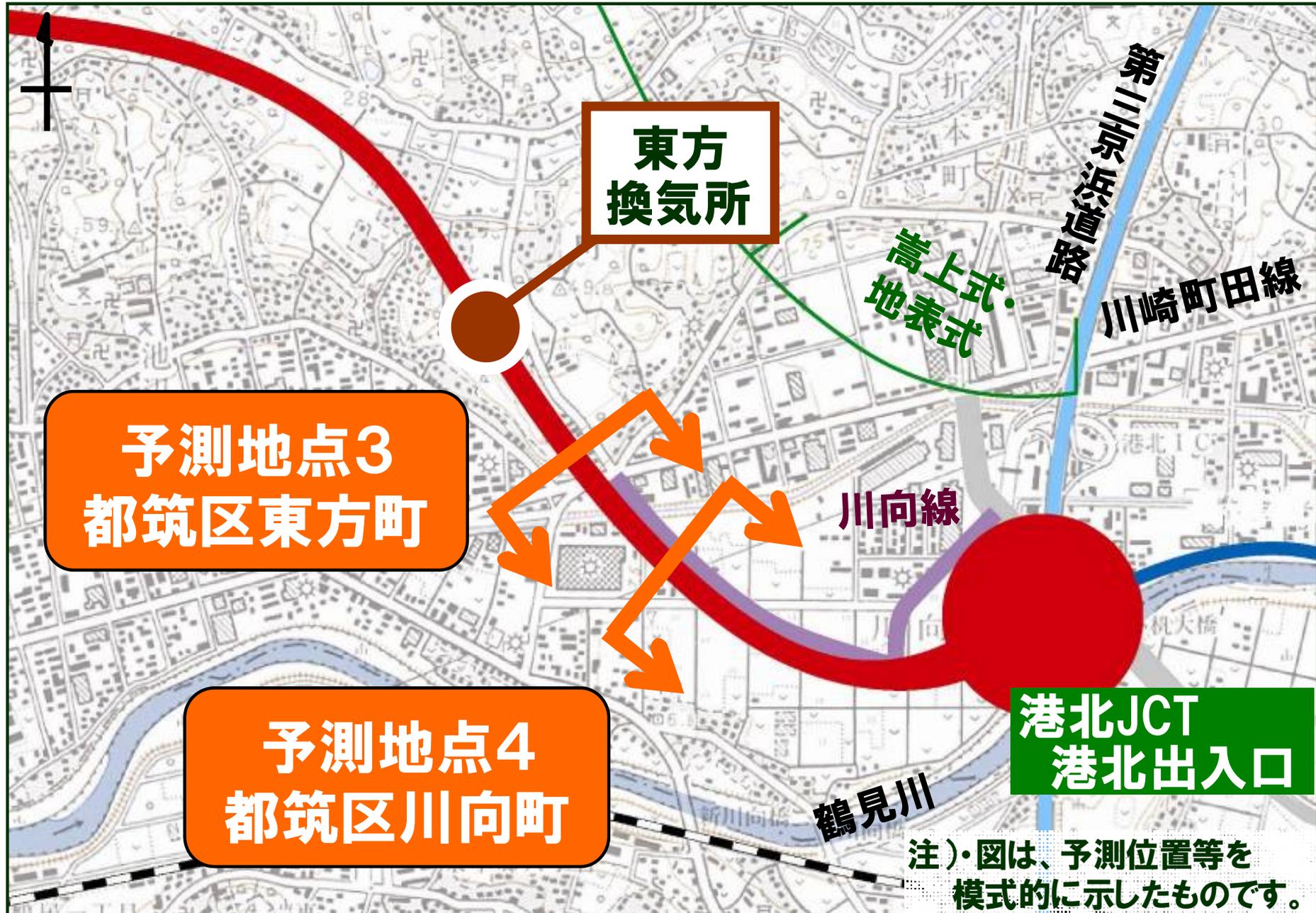
# 環境影響評価の予測断面2

## 予測地点2 緑区北八朔町



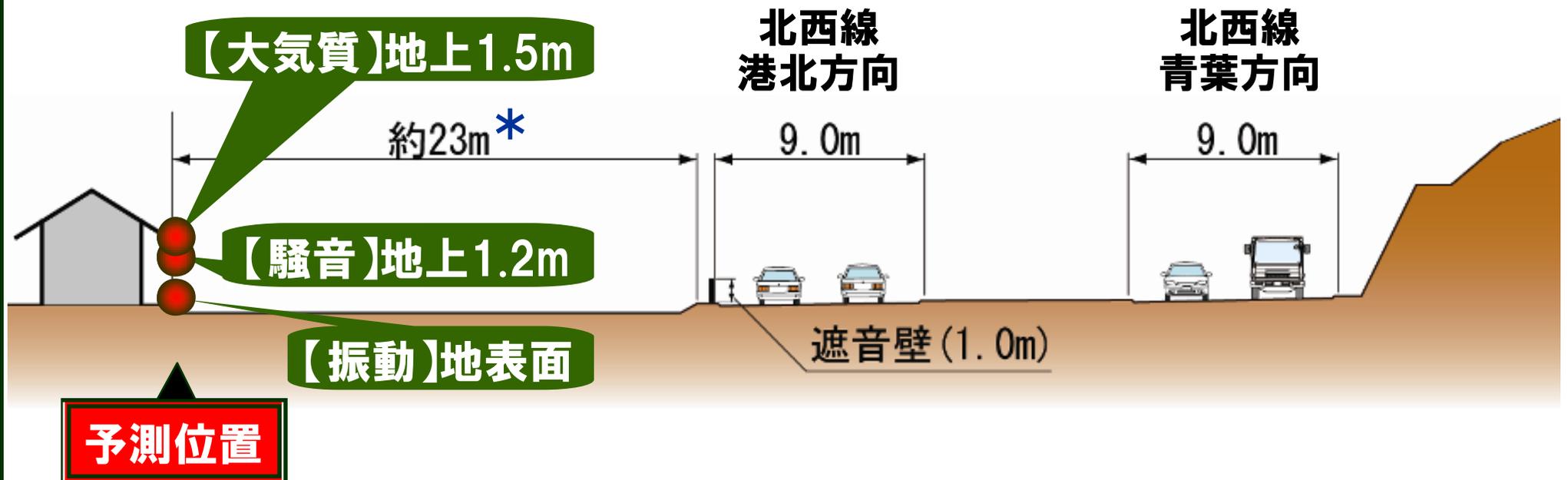
- 注) ・「\*」の距離は北西線等から保全対象までの距離を示しています。  
・図は予測断面を模式的に示したものです。  
・予測地点2は、騒音や振動の影響範囲を考慮し、「大気質」のみ予測を行っています

# 環境影響評価の予測地点3・4



# 環境影響評価の予測断面3

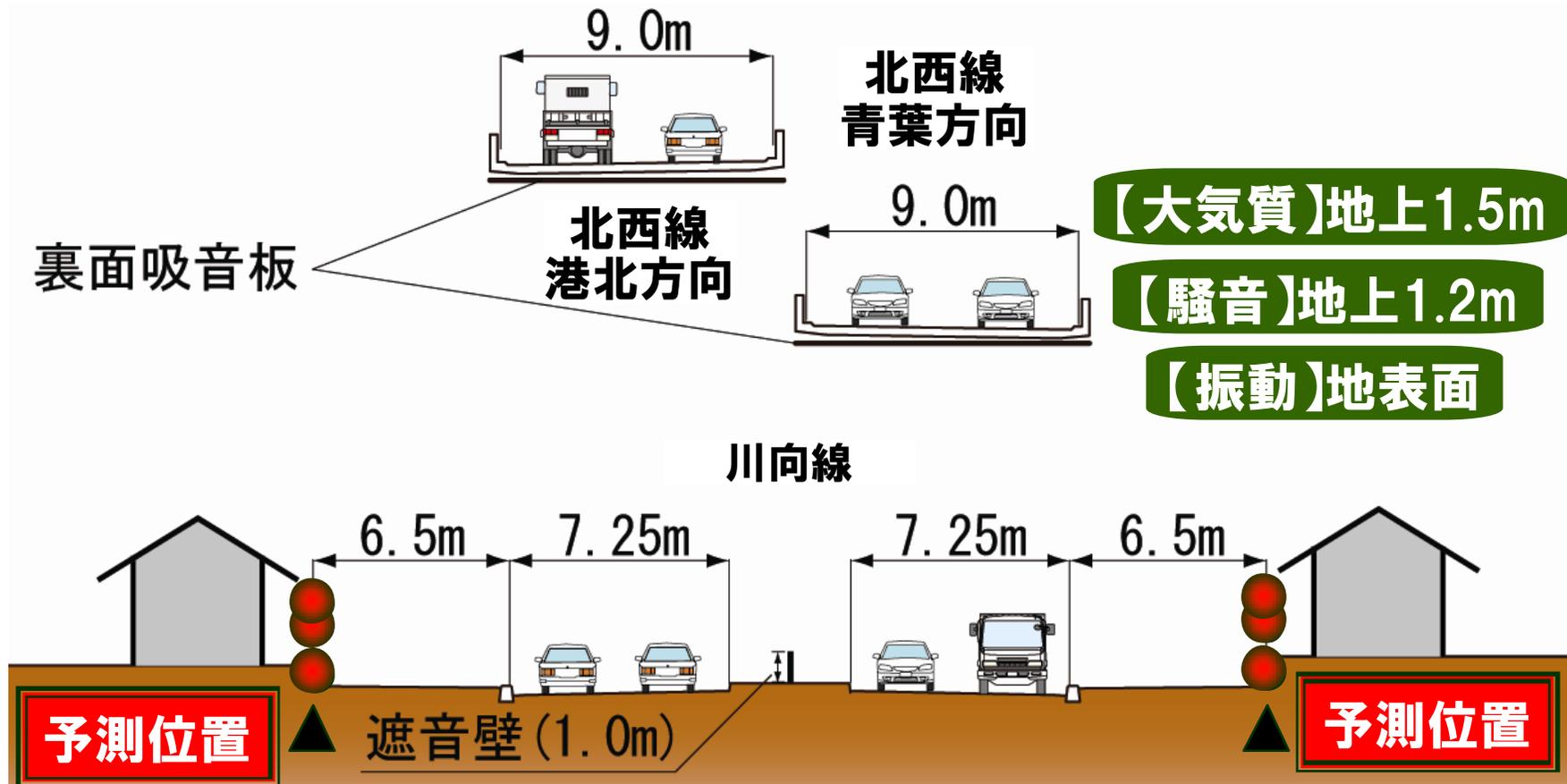
## 予測地点3 都筑区東方町



注) ・「\*」の距離は北西線等から保全対象までの距離を示しています。  
・図は予測断面を模式的に示したものです。

# 環境影響評価の予測断面4

## 予測地点4 都筑区川向町



注) 図は予測断面を模式的に示したものです。

# ① 大気質

## 環境影響の予測①

## 大気質(自動車の走行)

## 予測及び評価

予測地点		二酸化窒素 (ppm)		浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	
		日平均値の 年間98%値	整合を図る 基準又は目標 (環境基準)	日平均値の 年間2% 除外値	整合を図る 基準又は目標 (環境基準)
1	青葉区 市ヶ尾町	0.056	0.06	0.073	0.10
2	緑区 北八朔町	0.055		0.072	
3	都筑区 東方町	0.055		0.072	
4	都筑区 川向町	0.055		0.073	

自動車の走行に伴う二酸化窒素及び  
浮遊粒子状物質は、環境基準以下

## 環境影響の予測①

## 大気質(換気所の供用)

## 予測及び評価

## 【二酸化窒素】

《単位:ppm》

計画施設	最大着地濃度出現位置		最大着地濃度	日平均値の年間98%値	整合を図る基準又は目標(環境基準)
	方位	距離[m]			
北八朔換気所	南	550	0.00028	0.055	0.06
東方換気所	南	600	0.00027	0.055	

## 【浮遊粒子状物質】

《単位:mg/m<sup>3</sup>》

計画施設	最大着地濃度出現位置		最大着地濃度	日平均値の年間2%除外値	整合を図る基準又は目標(環境基準)
	方位	距離[m]			
北八朔換気所	南	550	0.00007	0.072	0.10
東方換気所	南	600	0.00006	0.072	

換気所の供用に伴う二酸化窒素及び  
浮遊粒子状物質は、環境基準以下

## ② 騒音

## 環境影響の予測②

## 騒音

## 予測及び評価

《単位:dB》

予測地点		時間区分	予測結果	整合を図る 基準又は目標 (環境基準)
1	青葉区 市ヶ尾町	昼間	54	70
		夜間	53	65
3	都筑区 東方町	昼間	62	70
		夜間	59	65
4	都筑区 川向町	昼間	68	70
		夜間	63	65

**自動車の走行に伴う騒音は、環境基準以下**

注) 環境保全措置として、予測地点3は北西線に遮音壁を、予測地点4は北西線に裏面吸音板及び川向線の中央分離帯に遮音壁の設置を見込んだ数値です。

# ③ 振 動

## 環境影響の予測③

## 振動(自動車の走行:嵩上式・地表式区間)

## 予測及び評価

《単位:dB》

予測地点		時間区分	予測結果	整合を図る 基準又は目標 (要請限度)
1	青葉区 市ヶ尾町	昼間	44	65
		夜間	44	60
3	都筑区 東方町	昼間	51	65
		夜間	49	60
4	都筑区 川向町	昼間	50	70
		夜間	47	65

自動車の走行(嵩上式・地表式区間)に伴う  
振動は、要請限度以下

## 環境影響の予測③

## 振動(自動車の走行:地下式区間)

## 類似事例調査結果・予測及び評価

トンネル名	土被り	時間区分	トンネル中心の直上における振動レベル
東京港トンネル (13号地側)	4.0m	昼間	32
		夜間	30
東京港トンネル (大井側)	6.0m	昼間	40
		夜間	39
東横浜トンネル	1.5m	昼間	32
		夜間	30
千代田トンネル	4.0m	昼間	40
		夜間	39

《単位:dB》

北西線は類似事例と比べて土被りが大きく、振動は伝わりにくいと考えられる

北西線のトンネル  
上部の振動

調査結果と  
同程度以下

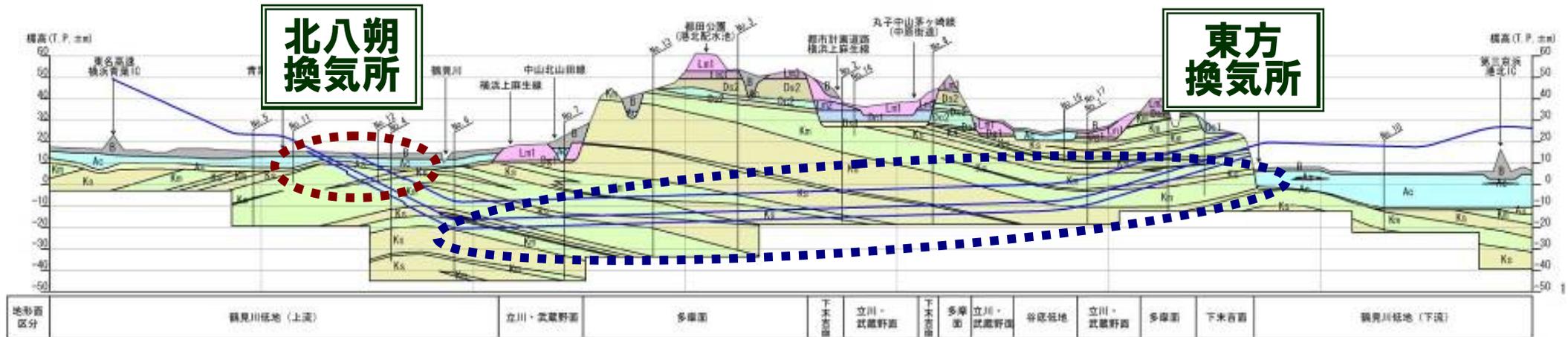
自動車の走行(地下式区間)に伴う  
振動は、要請限度以下

# ④ 地下水の水位・地盤沈下

## 環境影響の予測④

## 地下水の水位・地盤沈下

## 予測及び評価



## ■ 北八朔換気所周辺

- ・地表面付近で水圧変化がありますが、それに伴う水位の変化はごくわずかです。
- ・最大3.5mmの地盤沈下が予測されますが、建築物の許容最大沈下量より小さな変化です。

## ■ トンネル区間などその他の地域

- ・道路構造物のごく近傍の深い地層で水圧変化がありますが、その変化は道路構造物のごく近傍にとどまります。
- ・地盤沈下は生じないと予測されます。

# ⑤ 動物・植物・生態系

環境影響の予測⑤

動物・植物・生態系

調査結果



## 環境影響の予測⑤

## 動物・植物・生態系

## 予測及び評価

- 現地調査の結果と、北西線の位置関係などから、動物及び植物の環境は保全されることが考えられます。
- 生態系については、必要に応じて道路照明の適正配置を行います。

# ⑥ 景観

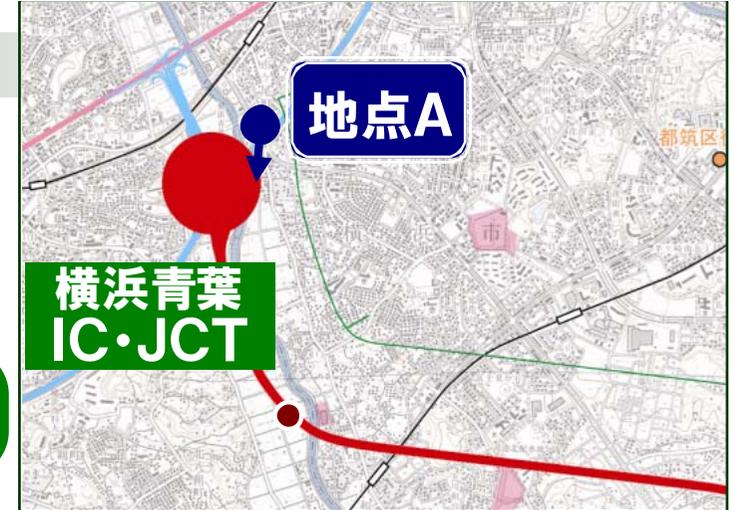
環境影響の予測⑥

景観 予測位置



# 環境影響の予測⑥ 景観

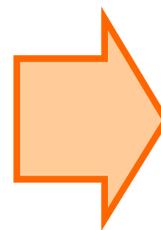
## 予測及び評価



### 地点A 鶴見川サイクリングコース(谷本橋付近)



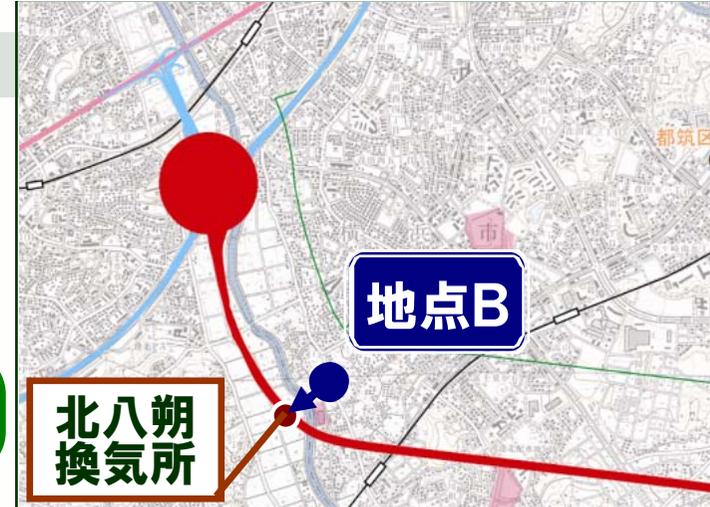
<現況>



<予測>

# 環境影響の予測⑥ 景観

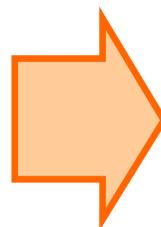
## 予測及び評価



### 地点B 鶴見川サイクリングコース(川和町付近)



<現況>

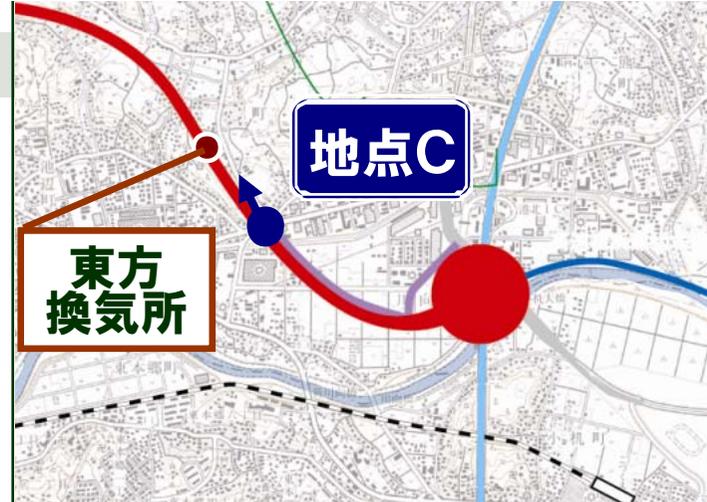


<予測>

# 環境影響の予測⑥

## 景観

### 予測及び評価



### 地点C 川崎町田線(東方町交差点)



<現況>



<予測>

# 環境影響の予測⑥ 景観

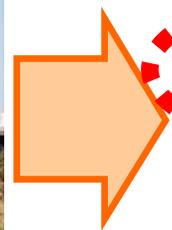
## 予測及び評価



### 地点D 鶴見川サイクリングコース(川向町農地南側)



<現況>



<予測>

## 環境影響の予測⑥

## 景観

## 予測及び評価

眺望地点によっては、圧迫感の変化、  
景観を構成する要素の変化がみられます



- 構造物などの形式・デザイン・色彩の検討を実施します。
- 現地の状況に応じて、事業地内に可能な範囲内で緑化を講じます。